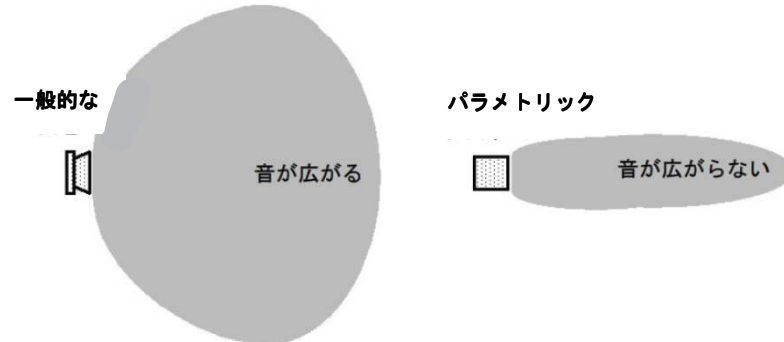


超指向性音響システムを利用した イベントのTV放送について

2013年12月1日(日) BS朝日の「AMAGING BANG BACK」TV番組内で、弊社が設営、調整を行った超指向性音響システムのイベントの様子が紹介されました。

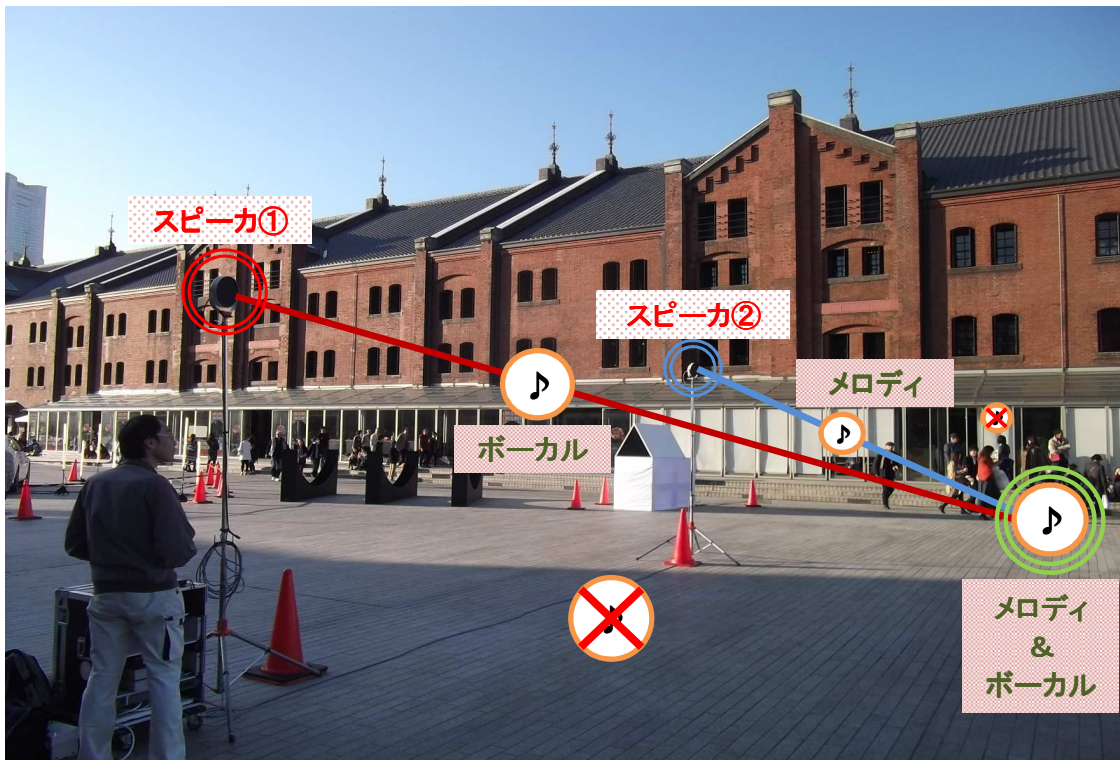
【超指向性音響システムとは】

AM変調をかけた超音波を利用することで、一般的なスピーカの技術とは異なり、音が広がらず限定された範囲に、音を伝えることができる音響システムです。



【イベント内容】

離れた2地点にパラメトリックスピーカを1台ずつ配置し、スピーカ①からはボーカル(赤線)、スピーカ②からはメロディ(青線)をそれぞれ流します。超指向性音響システムの特性により、それぞれのスピーカの正面から外れると音が聞こえなくなりますが、2地点のスピーカより流れる音が延長線上で交わる地点(緑線)に立つと、ボーカルとメロディの音が重なり、一つの曲として聞こえるというものです。



—以上—